

- 南国市「つくるって冒険プロジェクト」  
四万十町「あそぶって探検プロジェクト」  
施設リニューアルを核にした地域活性化連携事業を始動します！

## 各位

令和8年2月16日

高知信用金庫（理事長・山崎久留美）は、南国市（市長 平山 耕三）および四万十町（町長 中尾 博憲）との間で締結している「ふるさとの未来貢献パートナー協定」に基づき連携協力し、両自治体の施設リニューアルを核とした新たな地域活性化プロジェクトを始動いたします。

当金庫は、現在推進している中期経営計画『未来世代構築』のアクションプランに基づき、地域の課題解決と持続可能な発展を目指して参りました。今回はその具体的な取り組みとして、南国市と共に「つくるって冒険プロジェクト」、四万十町と共に「あそぶって探検プロジェクト」を展開いたします。本プロジェクトは、海洋堂高知・奇想天外（代表取締役 宮脇修一）の全面的なご協力のもと、世界的に知名度の高い海洋堂ブランドを最大限に活用し、「海洋堂スペースファクトリーなんこく」「海洋堂ホビー館四万十」の両施設の魅力向上を通じた利用者増加と地域経済の循環を力強く推進するものです。

また、本施策は「地域未来デジタル化貢献プロジェクト」の一環として、地域通貨ジモッペイのプラットフォームを活用し、人材不足の解消や生産性の向上といった地域の課題解決を目指した実証実験を併せて実施いたします。さらに、高知アニメクリエイター聖地プロジェクトや観光関連事業者とも連携して、地域の魅力を広く発信。両施設を地域活性化のエンジンと位置づけ、まちの賑わい創出に貢献して参ります。

## 1. 南国市つくるって冒険プロジェクト

海洋堂SpaceFactory を中核とした地域活性化事業

海洋堂スペースファクトリーなんこくを中心とした地域活性化事業として、「南国市つくるって冒険プロジェクト」を構想しました。

本プロジェクトは、南国市様の掲げる高知県産業振興計画・地域アクションプラン「ものづくりサポートセンターを核とする中心市街地の活性化」の成功に向けた産官学金連携事業として、南国市様と共に情熱をもって取り組みして参ります。



## (1) プロジェクトの目指す姿

### MISSION

スペースファクトリーの  
魅力を最大化

スペファクを  
ソフビとものづくりの  
聖地へ！



### VISION

ワクワク何かが起こる  
スペースファクトリーを展開

南国市を  
「ものづくりのまち」  
として話題化し、  
施設の利用者増加と  
地域のヤル気を醸成します！

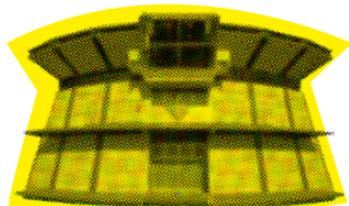
スペースファクトリーを  
地域活性化のエンジンと位置づけ  
まちの賑わいやふるさと納税にも  
貢献して参ります。

## (2) プロジェクト実施方針

### 実施方針 1

## スペファク 大改造

ファンのみならず全てのヒトが  
「行って、見て、体験したくなる」スペファクに大改造。  
オタクもきらめく展示コンテンツと  
楽しく学べるものづくり体験を提供します。



### 実施方針 2

## ソフビ造形の 聖地

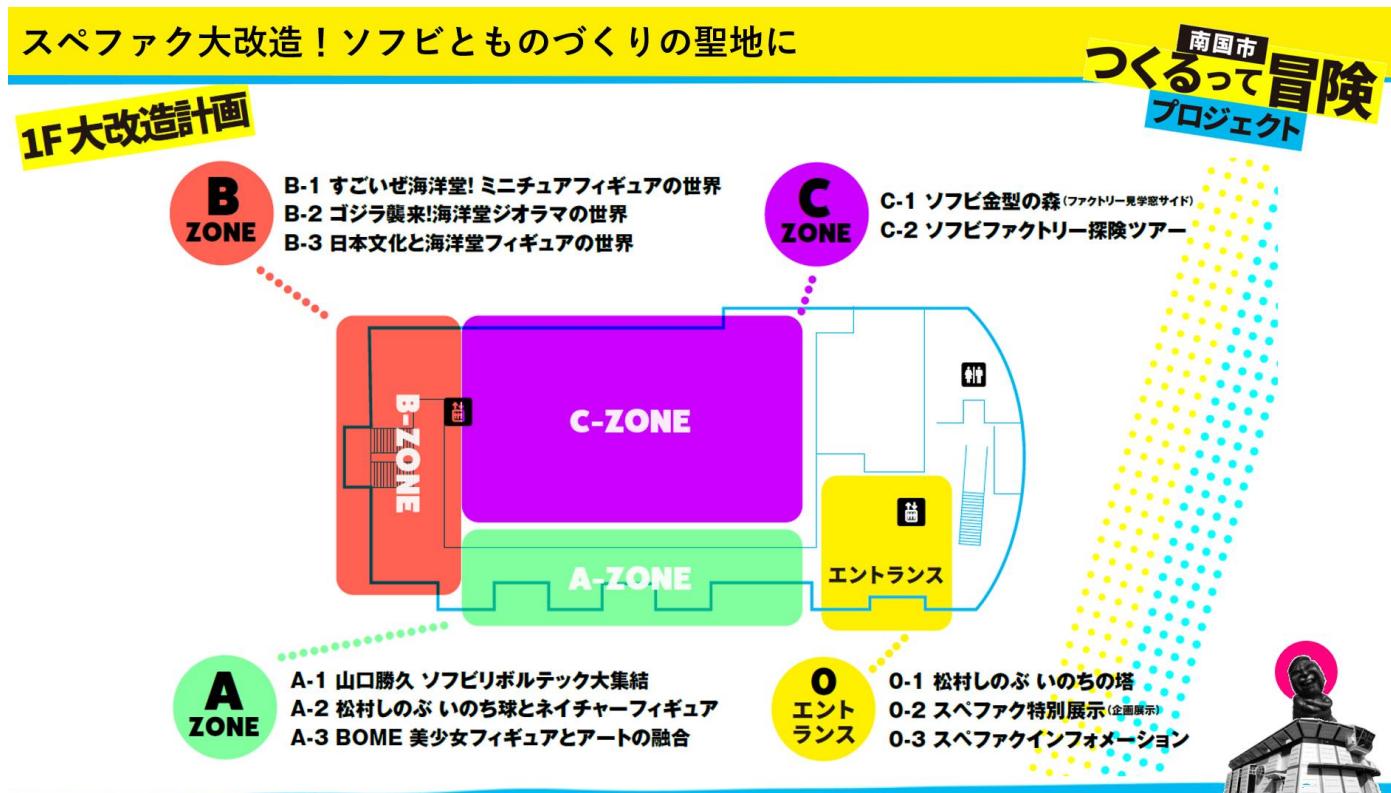
ソフビフィギュアのスペファクを深化させ、  
金型遺産ソフビレガシー企画やソフビ造形大賞を展開。  
南国市ものづくりを広くPRするため  
地場産品「ソフビ」をふるさと納税返礼品として推進します。

### 実施方針 3

## 地域活性化に波及

ものづくりサポートセンターとしてスペファクの機能を強化し、  
県内外の方々や学生・子ども達が  
「つくる楽しみ」を体験する施策とPRを展開。  
まちの賑わいづくりにもチャレンジしてゆきます。

### (3) 整備計画の概要



**A-3 BOME 美少女フィギュアとアートの融合**

**A-1 山口勝久 リボルテック大集結**

**A-2 松村しのぶ いのち球とネイチャーフィギュア**

**B-2 ゴジラ襲来! 海洋堂ジオラマの世界**

**B-1 すごいぜ海洋堂! ミニチュアフィギュアの世界**

**C-1 ソフビ金型の森**

**C-2 ソフビファクトリー探険ツアーエントランス**

代表作品  
山口勝久、松村しのぶ、BOME等のフィギュアやアート作品を展示。山口勝久は「リボルテック」の開拓者として知られる。松村しのぶは「いのち球」と名づけたネイチャーフィギュアで注目される。

代表作品  
ゴジラや怪獣のフィギュア、模型、コレクション品等を展示。ミニゴジラ・ガメラ・キングギドラ等の大作が収められている。

代表作品  
山口勝久、松村しのぶ、BOME等のフィギュアやアート作品を展示。山口勝久は「リボルテック」の開拓者として知られる。松村しのぶは「いのち球」と名づけたネイチャーフィギュアで注目される。

代表作品  
ソフビ金型の森では、数々のソフビと金型でインスタレーション。ソフビファクトリーのそくわくを提供するワークショップで使えるお土産フィギュアつき。

代表作品  
山口勝久、松村しのぶ、BOME等のフィギュアやアート作品を展示。山口勝久は「リボルテック」の開拓者として知られる。松村しのぶは「いのち球」と名づけたネイチャーフィギュアで注目される。

代表作品  
ソフビ金型の森では、数々のソフビと金型でインスタレーション。ソフビファクトリーのそくわくを提供するワークショップで使えるお土産フィギュアつき。

## 2. 四万十町あそぶって探検プロジェクト

海洋堂ホビー館四万十・かっぱ館を中心とした地域活性化事業

海洋堂ホビー館四万十・かっぱ館を中心とした地域活性化事業として、「四万十町あそぶって探検プロジェクト」を構想しました。本プロジェクトは、四万十町様の掲げる高知県産業振興計画・地域アクションプラン「わざわざいこう『海洋堂ホビー館四万十』を核としたミュージアムのまちづくり」の成功に向けた産官学金連携事業として、四万十町様と共に情熱をもって取り組みして参ります。



● 高知県産業振興計画

高橋地域アクションプラン	分野	観光
AP名 (実施地域)	No.22	むざわきいこう「海潮堂ホビーマーク四十万」を核としたミュージアムのまちづくり (四十万町)
実施主体	◎四十万町、(株)海洋堂、(株)奇想天外	

指標	出発点	実績			目標
		R6	R7	R8	
本社一括年間導入顧客数	2.7万人 (R4)	17,250人	18,000人	18,500人	5万人



## (1) プロジェクトの目指す姿

**MISSION**

海洋堂ホビー館・  
かっぱ館の魅力を最大化

**わざわざ行きたい  
『あそびとまなび』の  
ミュージアムに！**

**VISION**

わくわくドキドキが止まらない  
コンテンツを展開

**ホビー館・かっぱ館を  
『あそびとまなび基地』  
として話題化し、  
施設の利用者増加と  
地域のヤル気を醸成します！**

ホビー館・かっぱ館を  
地域活性化のエンジンと位置づけ  
まちの賑わいやふるさと納税にも  
貢献して参ります。

## (2) プロジェクト実施方針

実施方針 1

### ホビー館・ かっぱ館の 魅力増強

ファンのみならず全てのヒトが  
「行って、見て、体験したくなる」  
ホビー館・かっぱ館へコンテンツを増強します。  
海洋堂やアニメとタイアップした企画展や  
イベントも実施し入館者増を図ります。



実施方針 2

### あそびとまなびで 観光化



あそびは無限の創造、あそびは深い探求とまなびを生みます。  
ミュージアムと四万十町のまちやひとの営み、  
大自然を総合的探究学習コンテンツとする試みで、  
地域の観光化を図ります。

実施方針 3

### 地域活性化に波及

観光拠点としてホビー館・かっぱ館の魅力を強化すると共に、  
四万十町や奥四万十地区に訪れた人々が  
周遊する施策とPRを展開。  
まちの賑わいづくりにもチャレンジしてゆきます。

## (3) 整備計画の概要

### ホビー館・かっぱ館の魅力増強 ホビー館に大恐竜襲来！

四万十町  
あそぶって探検  
プロジェクト

ホビー館に恐竜が大集結！超巨大ティラノサウルス・トリケラトプスが出迎え、  
館内には「恐竜の森」が出現。四万十町の大自然と融合した唯一無二のミュージアムとして魅力を放ちます。  
海洋堂の魅力いっぱいのフィギュア展示と併せて、  
大人も子供も、「来て」「見て」「楽しい」海洋堂の秘密基地として機能強化します。



### (3) 整備計画の概要つづき

#### 緊急事態！ ホビー館が大恐竜時代に タイムリープ！

フィギュアの海を大航海中のカタロニア船が  
大恐竜時代にタイムリープしたかのような没入感を演出。  
ワクワクするホビー館にリメイクします。



#### 海洋堂ダイナソー 2階まで続くビッグビジュアルで 恐竜の住むジャングルを演出

館内に足を踏み入れた瞬間、視界いっぱいに広がるのは——  
1階から2階まで続く巨大なジャングルのグラフィック。  
入口で出迎えた恐竜とは異なる新たな個体を登場させ、  
まるで“恐竜たちが生むるジャングル”へ入り込んだような没入感を演出します。  
1階と2階を一体的にデザインすることで、空間全体にスケールと統一感が生まれ、  
訪れた人に「ここにしかない体験」を感じてもらえる構成に。  
フォトスポットとしても機能し、SNSでの発信や話題づくりにもつながります。



#### ここは映画フィギュアの聖地。 名シーンが、いま甦る！

もともとすごい海洋堂ホビー館四万点。  
映画で実際に使われたフィギュアから、誰もが一度は目にした名作、世界的に知られる有名フィギュアまで——。  
作品や物語のシーンに合わせて再整理された展示空間は、まるで映画や物語の世界に入り込んだかのよう。スクリーンを飛び出した感動が、ここに集結。  
見るだけじゃない。握って、比べて、想像して。楽しみ方は無限大です。



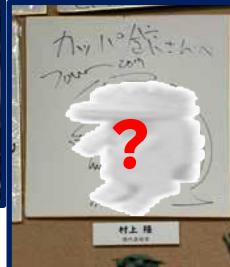
#### 村上かっぱ洞

#### 「村上かっぱ洞」 現代アートと民話が出会う、 奇跡の空間。

かっぱ館の中でもひときわ異彩を放つ存在、それが「村上かっぱ洞」。  
現代アートの巨匠・村上隆氏が、館長・宮脇氏との交流の中で直筆で描き下ろした  
“かっぱ”的原画を展示する特別な空間です。  
さらに、その原画をもとにした特製フィギュアも制作し、  
アートと造形の融合による“かっぱ信仰の新しい形”を体感できる空間へ。  
国内外からの注目を集める新たなフォトスポットとして、  
かっぱ館の象徴的存在となります。



すごいやろ～  
見に来てや～



TAKASHI MURAKAMI

### 3. 海洋堂について

#### 創るたのしみをすべての人に

海洋堂は、ものづくりの楽しさ・尊さを伝えることを使命としており、造形表現を探求する職人気質の企業風土がマニアから一般層まで幅広い支持を獲得しています。

#### About 海洋堂

◎創業1964年(模型店として大阪・守口で開業) ◎法人化1985年(株式会社海洋堂) ◎創業者/宮脇修一・本社/大阪府門真市 ◎主な製品/ガレージキット・チョコエッグ・食玩フィギュア・動物・仏像・ミュージアム系精密模型など多数



#### Outlook 海洋堂

- 1. 高い造形力と再現性  
プロの造形師による緻密でアリティのある造形で、「動かないけど生きているようなフィギュア」と評される。
- 2. ガレージキット文化のパイオニア  
1980年代からアマチュア造形師とコラボしながらガレージキット文化を牽引した。
- 3. 食玩ブームの火付け役  
1999年に発売した「チョコエッグ(動物コレクション)」が大ヒットし、全国的なブームに。
- 4. 博物館・美術館とのコラボ  
国立科学博物館や各地の美術館と連携し、教育的価値の高いフィギュアも製作。



### 4. 宮脇修館長と宮脇修一センム

海洋堂創業者「宮脇修氏」は、その偉業を称える称号として「宮脇修館長」と呼ばれ親しまれています。フィギュア文化のパイオニアとして海洋堂を牽引してきた「宮脇修一氏」は、「センム」という愛称でフィギュア界のアイコンとして絶大な人気を誇っています。両氏の情熱と努力により、海洋堂は世界的な模型メーカーとしての地位を築いてきました。

**宮脇修館長**  
(海洋堂創業者)

**宮脇修一センム**

**PROFILE**  
生年：1928年・出身地：高知県大川町（現・黒潮町）経歴：15歳で南国鉄道に入社し、中国で敗戦を迎える。18歳で日本へ引き揚げてからは、マグロ漁船の乗組員・土佐の漁師・パートナー・広告代理店勤務など多彩な職業を経験。1964年、大阪府守口市に模型店「海洋堂」を開業。初め、「創るたのしみをすべての人に」という理念のもと、模型文化の普及に尽力。独自のアイデアと情熱で、海洋堂を世界的な模型メーカーへと成長させた。

**PROFILE**  
生年：1957年7月1日・出身地：大阪府  
経歴：幼少から父の経営する海洋堂の手伝いを始め、中学2年生で店長に就任。中学卒業後、正式に海洋堂へ入社。1985年海洋堂の株式会社化に伴い専務取締役に就任。2005年に社長に就任し、現在は相談役。海洋堂高知の代表取締役。功績：フィギュア文化のパイオニアとして日本におけるガレージキットや食玩ブームを牽引。「チョコエッグ」などのヒット商品を生み出し、フィギュアを一般層にも浸透させた。ワンダーフェスティバルの実行委員長を務め造形文化の発展に寄与。大阪芸術大学キャラクター造形学科の教授として後進の育成にも尽力している。

## 5. プロジェクト参加クリエイター

両プロジェクトは、高知アニメクリエイター聖地プロジェクトとも連携して推進してまいります。



**宇田英男**

**PROFILE**

大学卒業後、電視メーカー勤務を経てアニメ業界へ。庵野秀明監督が社長を務める株式会社カラーテーの勤務を経て、2011年にスタジオコロリドを創業。2020年には自身2社目となるノーヴォを設立。2021年には自身初となる地方スタジオである「スタジオエイトカラース」を高知県にて創業。

東京に集中するアニメ制作会社の実情に対して地方での実例作りを目指して設立。地方でも若いクリエイターが活躍できる環境作りができるように事業活動を行う。



**吉本 大輝**

**PROFILE**

3Dアーティスト  
次世代のフルカラー3Dプリント表現の先駆者3D技術とアートの融合により新たな表現領域を開拓する現代のデジタルクリエイター。1000万円以上を握るフルカラー3Dプリント技術を駆使し、企画からデザイン・モデリング・実装まで一貫した創作プロセスで独創的な立体造形作品を生み出している。

主な活動  
商業フィギュアの造形制作 葛飾北斎「八方睨み鳳凰図」の立体化など古典芸術の3D再構築、日本財團「海と日本PROJECT」連携3D教育プログラムの総合プロデューサー  
現職株式会社吉本3Dファクトリー  
代表取締役（高知県）



**宮脇修一センム**

**PROFILE**

1957年7月1日大阪府生まれ。  
経歴：幼少期から父の経営する海洋堂の手伝いを始め、中学3年生で店舗に就任。中学卒業後、正式に海洋堂へ入社。1985年海洋堂の株式会社化に伴い専務取締役に就任。2005年に社長に就任し、現在は相談役。海洋堂高知の代表取締役。フィギュア文化のパイオニアとして、日本におけるカレージキットや食玩ブームを牽引、「チョコソフクリ」などのヒット商品を生み出し、フィギュアを一般層にも浸透させた。ワクターフェスティバルの実行委員長を務め造形文化の発展に寄与。大阪芸術大学キャラクター造形学科の教授として後進の育成にも尽力している。



**横井 秀光**

**PROFILE**

日本大学芸術学部造形学科卒業。  
株式会社東北新社のCMプロデューサーとして貢献室、サンタリーなどのTVCを手掛け、ヨークピクチュアズに移籍。トヨタ自動車「TOYOTOWN」プロジェクトを担当。その他、日清食品、Appleなど国内外問わず、様々な企業の広告キャンペーンを手掛けている。

外資系広告代理店「J.Walter Thompson Japan」に移籍後、独立。あらゆるモノづくりにおける課題解決に対し、コミュニケーションデザインを中心にして、創造力を解決力へと変え、最適なCreative Solutionを生み出していくクリエイティブプロデューサー。



**柳太郎**

**PROFILE**

東京築地生まれ。シュルレアリスムや日本伝統美術の強い影響を受け、独自の色彩感覚で繊密に世界を描く画家。2年前、初めて訪れた高須崎で深い感銘を受け、数々の作品を生み出す。須崎大漁堂、須崎のサカナ大陸、須崎緑道商店街のロゴなど、印象的なデザインを手掛け、須崎市のイメージを彼独自の感性で表現しつつ、作品に昇華させている。

## 6. 両施設への誘客と地域の名所・名店への回遊促進



**スタンプラリーをスタート!  
名所・名店めぐりで  
まちの活性化に貢献!**

地域の名所・名店への誘客を図ります。  
スタンプラリーは、地域通貨「ジモッペイ」を活用したデジタル環境で提供。  
自治体DXにも貢献してゆきます。



## 7. 遊びを地域学習に！総合的探究コンテンツに

地域資源を「総合的探究学習」コンテンツとして整備し、学習のフィールドとすることで、修学旅行や遠足などの誘致を試み、多くの子どもたちにイキイキとしたまなびの場を提供していきます。

### 教育機関・旅行会社と連携した探究学習ツーリズムを

●「総合的探究学習」とは、従来の教科ごとに分かれた学習ではなく、複数の教科や分野を横断して課題を探求し、知識や技能を総合的に活用して学ぶ学習のあり方です。特に現実社会の複雑な課題に対処する力を養うことを目的としており、近年の教育改革の流れの中で重視されています。

●高知大学地域協働学部では、地域の社会課題についてフィールドワークで実際に現地を訪問し、様々な体験や関係者の話を聞きながら「感じる」「考える」力を養う「総合的探究学習」を実践しています。(学習用教材および学習要領制作を高知大学に委託予定)



## 8. 地域通貨「ジモッペイ」との連携

### (1) ふるさと納税ポイントの活用

デジタル地域通貨ジモッペイとの連携企画により、入場料や企画展参加料などの体験をふるさと納税ポイントで支払いすることで、南国市様・四万町様のDXと納税に貢献できます。



### (2) ゲート設備による入場券の発行・入退場管理

#### 地域通貨「ジモッペイ」による入場チケットの購入

コイン・ポイントでチケットの事前購入が可能に。  
(デジタル貢献)



#### ゲート設備導入による地域人材不足の解消

QRコード読み取るゲート設備の導入により  
入退場管理を自動化



※画面は開発中のものです

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

## 9. プロジェクトを全国にPR！

### (1) アニクリ祭・ワンフェスとの連携

「高知アニメクリエイター聖地プロジェクト」との連携事業として、「アニクリ祭」「アニクリサマーキャンプ」「海洋堂ワンダーフェスティバル」においてプロモーションを展開。スペファク・ホビー館・かっぱ館を全国に発信してゆきます。



### (2) 有名専門誌との連携

フィギュア専門誌から海洋堂ブックが出版されることを契機として、月刊誌の記事に取り上げてもらう活動を展開、広告掲載も実施し、全国にスペファク・ホビー館・かっぱ館を発信してゆきます。



## 10. 今後の主なスケジュール（予定）

### (1) 3月14日（土） 恐竜ヘッド移設パレード（南国市～高知市～四万十町）

世界最大級の恐竜ヘッドが四万十町へ襲来！  
大阪から四万十町までの 大移動が一大イベントに。



### (2) 3月20日（金・祝） 海洋堂ホビー館四万十リニューアルオープン

### (3) 3月28日（土） 海洋堂スペースファクトリーなんこくりニューアルオープン

お問い合わせ先：高知信用金庫 業務推進本部 担当=古田、徳橋  
電話 088-882-2525